

『食と健康の未来－健康寿命の延伸に向けて－』シンポジウムご案内



2025年1月21日

生態工学会 関西支部

支部長 伊能利郎

(株)ダイキンアプライドシステムズ

はじめに

人生100年時代を健康で生き抜くために食は重要。健康に良い食を美味しく食べられるようにするには？食育活動を取り入れたデジタルヘルスとフードテックの融合した活動により、健康を基軸とした新しい食のバリューチェーンを構築することで、その実現を目指したい。

目的・狙い

食と健康の未来について各分野の専門家を交え、講演、話題提供、議論を行う。

- ・災害時における健康課題からの食・栄養の重要性について
- ・けいはんな学研都市を中心としたフードテック取り組みについて
- ・自然の力と素材を活用して美味しさを引き出す不思議な力とは？
- ・ライフスタイルの変化と食市場全体の動向から見た食品工場の未来とは？

開催内容

- ・日時：2025年3月13日(木) 14:00～16:30
- ・場所：オンライン(zoom)開催
- ・受講対象：生態工学会会員・同賛助会員企業ほか関係学会・機関をはじめ、ご関心のある皆様
- ・主催：生態工学会 産学連携委員会、関西支部

シンポジウム内容

- ・基調講演(14:05～14:35) 「いざ！もしも！食の備えで健康に」
医薬基盤・健康・栄養研究所 災害栄養情報研究室・室長 坪山（笠岡）宜代氏
- ・話題提供、講演(14:35～16:00)
 - ・「けいはんな学研都市におけるフードテックの取組 ～食と健康の未来を踏まえて～」
学研フードテック共創プラットフォーム 特命参与 小田一彦氏
— 休憩 15:00～15:10 —
 - ・「自然の力と素材を活用したイノベーション」
ミツカンホールディングス株式会社 戦略企画部・部長 岡本洋忠氏
 - ・「ライフスタイルの変化と食市場全体の動向」
日本食研株式会社 食未来研究室・室長 児玉一穂氏
- ・パネルディスカッション(16:00～16:25) ～食品業界の取り組みの流れ～
 - ・ファシリテーター 生態工学会産学連携委員会・委員長、関西支部・支部長 伊能利郎
 - ・パネラー 上記講演者+インジェンタ株式会社 マネージャー 岡本光由氏

参加申込ほか

- ・参加費：無料
- ・申込み：[フォームに記入](#)

※シンポジウムの内容は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。

以上